

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)九勳博多駅前三丁目計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄						
Q 建築物の環境品質								3.6
Q1 室内環境					0.40			3.5
1 音環境				3.6	0.15	-	-	3.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音				4.2	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		遮音等級:T-2		5.0	0.61	-	-	
2 界壁遮音性能				3.0	0.39	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	
1.3 吸音		床、天井の2面に吸音材を使用		4.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				3.4	0.35	-	-	3.4
2.1 室温制御				3.8	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.38	-	-	
2 外皮性能		窓システム:SC0.24		5.0	0.25	-	-	
3 ゾーン別制御性		大まかな空調のゾーニング、冷暖選択可		4.0	0.37	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				3.4	0.25	-	-	3.4
3.1 昼光利用				2.4	0.30	-	-	
1 昼光率				2.0	0.59	-	-	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.41	-	-	
3.2 グレア対策				3.0	0.29	-	-	
1 昼光制御				3.0	1.00	-	-	
3.3 照度		全般照明にて、500lx≦照度<1000lx		4.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		・1作業単位で照明制御でき、かつ、リモコン等で調整可能		5.0	0.26	-	-	
4 空気質環境				3.7	0.25	-	-	3.7
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		全面的にF☆☆☆☆を採用		4.0	1.00	-	-	
4.2 換気				3.6	0.30	-	-	
1 換気量		35m ³ /h・人以上の換気量		5.0	0.34	-	-	
2 自然換気性能				3.0	0.33	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.34	-	-	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御				3.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.8
1 機能性				3.7	0.40	-	-	3.7
1.1 機能性・使いやすさ				3.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		執務スペース:9m ² /人以上		4.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.33	-	-	
3 バリアフリー計画				3.0	0.35	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		天井高:2.7m以上		4.0	0.33	-	-	
2 リフレッシュスペース		リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上		4.0	0.33	-	-	
3 内装計画				3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理				4.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		トイレの壁・床に防汚性の高い材料を採用		5.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		清掃用具室に洗い場の設置		4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.8	0.30	-	-	3.8
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		25%増の耐震性		4.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				4.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		押出成形セメント板:35年		5.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		タイルカーペット:20年		5.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用		5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				3.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		中水の利用がある		4.0	0.20	-	-	
3 電気設備		非常用発電機の設置		4.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA		4.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.8	0.30	-	-	3.8
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高:3.9m以上	5.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.16	4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			4.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.2	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性	フリーアクセスフロア採用	5.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.5
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			4.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.2
1 建物外皮の熱負荷抑制			4.0	0.19	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			3.2	0.50	-	-	3.2
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	4.0
1 水資源保護			3.5	0.20	-	-	3.5
1.1 節水			4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.3	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			4.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			4.4	0.60	-	-	4.4
2.1 材料使用量の削減			4.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			5.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			5.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			3.6	0.33	-	-	3.6
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止			5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制			4.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	1.00	-	-	
2 振動			-	-	-	-	
3 悪臭			-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			1.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			4.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	